

平成29年度 実施事業報告

1. 振興対策事業

北九州港の整備及び振興対策について、情報提供に努め、民間の立場から施策を提案した。

(1) みなと振興懇談会

北九州港・空港の整備や振興対策、今後の課題等について、当協会正副会長と北九州市港湾空港局幹部職員で意見を交換した。

- 時 期 平成30年1月29日
- 場 所 プレミアホテル門司港
- 参加者 19人

(2) 北九州港港湾調査データ作成業務（通年）

港湾事業者等から提供された申告書を規定フォームへ入力し、統計法に基づく港湾統計データを集計した。（北九州市からの受託事業）

2. 啓発宣伝活動事業

年間を通じて、様々な啓発宣伝活動を実施した。

(1) 北九州港セミナー

荷主、船社等の北九州港のユーザーを対象に、北九州港のPRと、一層の利用促進を目的に、北九州市及び関係団体との共催で、東京において、セミナーを開催した。

- 時 期 平成29年10月16日
- 場 所 リーガロイヤルホテル東京
- 参加者 478人

(2) 海外ポートミッション

海外の港湾施設と活動状況等の調査・研究のため、視察研修を実施した。

- 時 期 平成29年10月4日～6日 2泊3日
- 場 所 台湾（基隆、台中）
- 参加者 41人

(3) 記念品の製作・販売及び頒布（通年）

北九州港のシンボルマークやマスコットキャラクター「スナQ」をデザインした記念品等を製作し、イベント等で頒布した。

記念品種類	ポロシャツ、フリース、チャーム、ネクタイ、ハンカチ、付箋、缶バッヂ、ボールペン等
-------	--

(4) 歓迎訪船（通年）

北九州港への初入港船や定期航路開設第一船等を、北九州市と共同で歓迎訪船し、北九州港のPRと国際親善に努めた。

月 日	船 名	船 種	トン数	船 社
4. 7	コスタ・セレーナ	イタリア	114,147	コスタ・クルーズ
5. 13	ブレーメン	バハマ	6,752	ハパグロイド
5. 21	オペーション・オブ・ザ・シーズ	バハマ	168,666	ロイヤルカリビアン
6. 2	コスタ・アトランチカ	イタリア	85,861	コスタ・クルーズ
6. 4	さるびあ丸	日本	4,973	東海汽船
6. 11	クアンタム・オブ・ザ・シーズ	バハマ	168,666	ロイヤルカリビアン
6. 18	ノルウェージャン・ジ・ヨイ	バハマ	167,725	ノルウェージャン・クルーズ
7. 2	マリナー・オブ・ザ・シーズ	バハマ	138,279	ロイヤルカリビアン
7. 21	マジック・エスティック・プリンセス	イギリス	143,700	プリンセス・クルーズ
9. 12	PATHFINDER	パナマ	51,917	キャリムエンジニアリング
9. 21	飛鳥Ⅱ	日本	50,142	郵船クルーズ
10. 7	GLORY SEA	バハマ	24,318	ダイヤモンド・クルーズ
11. 21	DONGJIN HIGHNESDSS	韓国	7,170	東進海運
12. 1	RORO CAMELLIA	韓国	6,563	カメリアライン

(5) 第13期北九州ポート・アテンダントの改選

北九州港をPRする第13期北九州ポート・アテンダントの一般公募、選考、採用、研修を行った。

①公募概要等

- 活動内容 北九州港に初入港する外国船等への歓迎訪船、帆船等の一般公開やその他港湾関係行事への参加、海の日関係行事への参加、イベント会議等の司会進行
- 活動内容 平成29年10月1日から平成32年9月30日 3年間
- 応募期間 平成29年6月2日まで
- 応募総数 19人
- 選考 平成29年6月26日
- 合格者 4人 安西 由紀、磯井 瑞穂、興梠 汐音、塩田 真子
- 研修 第1回 平成29年7月16日 イベント実地研修
第2回 平成29年8月 9日 ポート・アテンダントの活動等について
第3回 平成29年9月11日 マナー研修

②交代式、市長表敬・関係官庁訪問

- 時期 平成29年10月2日
- 場所 [交代式]ステーションホテル小倉
[表敬・訪問]北九州市役所本庁舎、関係官庁

(6) 北九州ポート・アテンダントの活動（通年）

各種式典、セミナー、イベントの司会や歓迎訪船の花束贈呈などを通じて北九州港をPRした。

- 活動回数 44回

(7) 北九州港オリエンテーション

海運・港湾・貿易企業の新入社員等が港湾業務の基本を学ぶよう、港湾・貿易講座等実務研修と太刀浦コンテナターミナル等の港湾施設の視察を実施した。

- 時期 平成29年4月26日、27日
- 場所 [基礎講座]旧大連航路上屋
[視察] 陸上 太刀浦コンテナターミナル、
関門海峡海上交通センター、旧大連航路上屋
海上 西海岸、砂津・日明地区、戸畠、響灘地区
ひびきコンテナターミナルなど
- 参加者 143人

(8) 港湾整備事業説明会

北九州港整備事業、将来計画等について、海運・港湾企業を対象に、国土交通省九州地方整備局、北九州市が直接説明する事業説明会を開催し、最新の情報及び今後の取組等を情報提供した。

- 時 期 平成29年6月29日
- 場 所 KMMビル 4階 「大会議室」
- 参加者 93人

(9) 港湾セミナー

会員企業や市民を対象に、港湾や物流、経済をテーマにしたセミナーを開催した。

- 時 期 平成30年1月17日
- 場 所 パークサイドビル 9階 「大会議室」
- 参加者 52人
- テーマ及び講師 「港湾（物流）業界の人材確保」
(株)リクルートジョブズ ジョブズリサーチセンター
センター長 宇佐川 邦子 氏

(10) 北九州港・みなとまちづくり事業（通年）

北九州港の役割や海辺の魅力を市民に周知するため様々なイベントを開催し、積極的な情報発信を図った。（北九州市からの受託事業）

①船舶公開

独立行政法人海技教育機構「銀河丸」等を招き、市民に船内を一般公開して海・港・船について理解を深めた。

■ 時期・行事内容・参加者

平成29年5月27日	入港、歓迎訪船	500人
	シップスクール	23人
平成29年5月28日	一般公開	3,000人
平成29年6月 1日	出港・登舷礼	300人

■ 場 所 門司区西海岸

■ 独立行政法人海技教育機構等の歓迎訪船一覧

月 日	船 名	船 種	トン数	船 社
4. 13	練習船「大成丸」	日本	3, 990	独立行政法人 海技教育機構
4. 28	帆船「日本丸」	日本	2, 570	独立行政法人 海技教育機構
5. 27	練習船「銀河丸」	日本	6, 185	独立行政法人 海技教育機構
8. 14	帆船「海王丸」	日本	2, 556	独立行政法人 海技教育機構
8. 21	練習船「大成丸」	日本	3, 990	独立行政法人 海技教育機構
10. 20	練習船「青雲丸」	日本	5, 890	独立行政法人 海技教育機構
1. 15	練習船「青雲丸」	日本	5, 890	独立行政法人 海技教育機構
1. 29	練習船「銀河丸」	日本	6, 185	独立行政法人 海技教育機構

②みんなにぎわいづくり事業

広く市民に港や海に親しんでもらうため、巖流島において約200人の市民が、武蔵軍と小次郎軍に分かれて勝敗を競う「巖流島、チャンバラ決戦」の開催を10月15日に予定していたが、降雨のため中止となった。

③クルーズ船おもてなし事業

・北九州港への客船寄港の定着化を図るため、北九州市と共に客船の歓迎行事を行った。

月日	船名	船籍	トン数	船社
4. 1	にっぽん丸	日本	22, 472	商船三井客船(日)
4. 7	コスタ・セレーナ	イタリア	114, 147	コスタ・クルーズ(伊)
5. 8	ロストラル	フランス	10, 700	ポナン(仏)
5. 13	ブレーメン	バハマ	6, 752	ハパグロイド(独)
5. 14	ロストラル	フランス	10, 700	ポナン(仏)
5. 21	オベーション・オブ・ザ・シーズ	バハマ	168, 666	ロイヤルカリビアン・インターナショナル(米)
5. 27	ロストラル	フランス	10, 700	ポナン(仏)
6. 2	コスタ・アトランチカ	イタリア	85, 861	コスタ・クルーズ(伊)
6. 4	さるびあ丸	日本	4, 973	東海汽船(日)
6. 11	クァンタム・オブ・ザ・シーズ	バハマ	168, 666	ロイヤルカリビアン・インターナショナル(米)
6. 18	ノルウェージャン・ジョイ	バハマ	167, 725	ノルウェージャン・クルーズ・ライン(米)
7. 2	マリナー・オブ・ザ・シーズ	バハマ	138, 279	ロイヤルカリビアン・インターナショナル(米)
7. 21	マジェスティック・プリンセス	イギリス	143, 700	プリンセスクルーズ(米)
9. 21	飛鳥Ⅱ	日本	50, 142	郵船クルーズ(日)
9. 24	シルバー・ディスカバラー	バハマ	5, 218	シルバーシー・クルーズ(モナコ)
10. 7	グローリー・シー	バハマ	25, 494	ダイヤモンド・クルーズ(中)

10. 13	ノルウェージャン・ジョイ	バハマ	167, 725	ノルウェージャン・クルーズ・ライン(米)
1. 21	スカイシー・ゴールデンエラ	バハマ	72, 458	スカイシークルーズ(中)
1. 28	ノルウェージャン・ジョイ	バハマ	167, 725	ノルウェージャン・クルーズ・ライン(米)
2. 23	コスタ・セレーナ	イタリア	114, 147	コ스타・クルーズ(伊)
3. 4	ノルウェージャン・ジョイ	バハマ	167, 725	ノルウェージャン・クルーズ・ライン(米)
3. 28	シルバー・ディスカバラー	バハマ	5, 218	シルバーシー・クルーズ(モナコ)

・秘められた瀬戸内の魅力を伝え、クルーズエリアとしてのポテンシャルの高さを実感してもらうため神戸港、宇野港、高松港、広島港、別府港、北九州港主催で「クルーズせとうち」セミナーを開催した。

■ 時 期 平成29年12月11日

■ 場 所 T K P赤坂駅カンファレンスセンター

■ 参加者 43人

④北九州港マスコットキャラクター「スナQ」を活用した広報活動

インターネットを使った情報発信、市内イベントへの着ぐるみ出演及びイラスト等を活用した北九州港広報用ツールの作成等により、北九州港のイメージアップを図った。

(11) 北九州港市民モニタークルーズ事業

北九州港に発着する内航フェリーを利用したクルーズを提供することにより、多くの市民が「船旅」を身近に感じる機会を創出し、フェリーを利用して市外から訪れる旅客に北九州市の魅力を発信する市民モニタークルーズを実施した。

当協会は実行委員会の事務局を担当した。(市民太陽光発電所・市民還元事業)

小倉・松山フェリーを利用した四国モニタークルーズ

①2泊3日コース

■ 時 期 平成29年11月10日～12日

■ コース 工場夜景クルーズ(小倉～洞海湾周辺)、

松山・小倉フェリー乗船～道後温泉や内子町散策などの観光～小倉浅野港下船

■ 参加者 29人

②3泊4日コース

■ 時 期 平成29年11月10日～13日

■ コース 工場夜景クルーズ(小倉～洞海湾周辺)、

松山・小倉フェリー乗船～高知城、かつおのたたき作り体験、トロッコ列車

などの観光～観光列車「伊予灘ものがたり」乗車、道後温泉などの観光～

小倉浅野港下船

■ 参加者 20人

(12) クルーズ船寄港定着化事業

北九州港へのクルーズ寄港の定着化を図るため、九州クルーズ振興協議会に加入し、北九州市と共に客船の誘致活動を推進した。

①九州クルーズ振興協議会「総会」及び「セミナー」に参加

■ 時 期 平成29年6月23日

■ 場 所 九州運輸局 会議室「海技試験場」

■ 参加者 総会57人、セミナー55人

②瀬戸内クルーズセミナーin大阪に参加

■ 時 期 平成29年11月27日

■ 場 所 大阪合同庁舎第1別館

■ 参加者 135人

(13) みなと見学会の実施

①みなと見学会

子供から大人までの幅広い層の市民を対象に、市民生活を支える物流拠点としての北九州港の役割や、港と日常生活とのつながりの深い倉庫の役割を理解してもらうことを目的にみなと見学会を実施した。

■ 時 期 平成29年8月24日

■ 場 所 北九州市内の港湾施設及び倉庫

■ 参加者 21人

②コンテナターミナル見学会

市民、学校、企業のみなさんに「港」を身近に感じてもらうために、また、「港」の役割や私たちの生活に深く関わりのある「物流のしくみ」を知ってもらうために、太刀浦コンテナターミナルの施設見学におけるプレゼンテーション及びバスガイド業務を行った。

活動回数及び人数 計 45回 659人

(14) 「海の日」協賛会

「北九州海の日協賛会」の事務局として、海洋海事思想の普及と市民と海・港とを結ぶ各行事を実施した。

主な行事は、関門港ポート天国、海事功労者表彰式典、海の写真展など。

■ 行事一覧

行 事 名	実 施 時 期
船員・港湾作業員慰問	7月 1日～31日
船員留守宅家族慰問	7月 1日～31日
海上航行安全祈願	7月10日
殉職船員慰靈祭	7月10日
門司・洞海海洋少年団市中パレード	7月16日（門司）、7月29日（洞海）
ウォーターフロントクリーンマナーアップ [®] 作戦	7月16日、29日ほか（通年）
関門港ポート天国	7月16日
汽笛吹鳴	7月17日
海の写真展	7月17日～31日
式典、海事功労者表彰式	7月20日
海の日歓迎訪船	7月20日
第54回九州・山口地区中学生海の日絵画コンクール	7月22日～8月6日
ミニミニトライアスロン	8月 6日
みなど見学会	8月24日
巡視船体験航海・展示訓練	11月10日、11日
船員・港湾作業員入院療養者慰問	中止

(15) 花火大会への協賛

くきのうみ花火大会・海峡花火大会を支援した。

港周辺で開催される花火大会に、当協会が管理運営している駐車場を観覧席として提供した。

(16) 海の日・海峡クルージング

「海の日」行事の一環として、大型フェリーによる北九州港及び関門海峡の見学を通じて「みなどにぎわいづくり」と「海に感謝し港の役割の理解促進を図る」ことを目的とする「関門海峡クルージング」を実施した。

■ 時 期 平成29年8月20日

■ 場 所 株式会社名門大洋フェリー「フェリーきたきゅうしゅうⅡ」内

運航コース；新門司—関門橋—巖流島—西山沖—巖流島—関門橋—新門司

■ 参加者 589人

(17) 定期刊行物の発行（通年）

北九州港に関する最新情報とPRのため、会員及び市民に向けて定期刊行物等を発行した。

①機関誌「北九州港」 年1回 1,000部

②北九州港ニュース 年6回(偶数月) (オンライン)

(18) ホームページによる情報提供（通年）

広く北九州港に関する情報発信とPRのため、ホームページを更新管理した。

3. 港湾関係共益事業

北九州港に必要な船員その他港湾関係者等の休養、福利厚生施設等に関する事業を実施した。

(1) 戸畠船員サービスセンターの管理

海事関係者の利便向上のため、戸畠船員サービスセンターを管理運営した。

(2) 港湾振興協会等事務連絡会へ参加

全国の各港湾に共通する振興事業に関する諸問題を調査・研究し、相互に情報交換することを目的に、当協会及び東京、横浜、大阪、神戸、名古屋、博多、川崎の各振興協会からなる事務連絡会を設けている。開催は、8振興協会の当番制で今年度は大阪府で開催した。

■ 時 期 平成29年11月9日～10日

■ 場 所 [会 議] 大阪俱楽部

[視 察] 大阪視察

　　視察船「キャプテンシルバー」乗船

　　大阪府咲洲庁舎コスモタワー展望から視察等

■ 参加者 20人

■ 参加団体 一般社団法人横浜港振興協会、名古屋港利用促進協議会、

一般社団法人博多港振興協会、一般社団法人神戸港振興協会、

一般社団法人東京都港湾振興協会、公益社団法人大阪港振興協会、

公益社団法人川崎港振興協会、一般社団法人北九州港振興協会

(3) 役員・会員交流サロンの開催

協会役員相互の交流を図るため、企業視察と交流会を開催した。また、協会と会員及び会員相互のコミュニケーションを深めるため、企業視察と交流会を開催した。

①役員交流サロン（本部主催）

■ 時 期 平成29年11月29日

■ テーマ及び講師

　・テーマ「北九州市のリノベーションまちづくりについて」

　・講 師　　北九州市港湾空港局 空港企画課 アクセス・施設整備担当係長
　　椿 辰一郎 氏
　　北九州家守舎 代表取締役 遠矢 弘毅氏

■ 場 所 ステーションホテル小倉

■ 観 察 小倉北区リノベーション地区

■ 懇親会 輓 (WADACHI) ウマチヒカリテラス内

■ 参加者 観察研修 18人、懇親会 20人

②会員交流サロン（小倉支部主催）

- 時 期 平成29年12月7日
- 視 察 TOTO(株) TOTOミュージアム&小倉第一工場（衛陶工場）
- 懇親会 GURI-GURI ウマチヒカリテラス内
- 参加者 視察 52人、懇親会 48人

（4）国際交流、ビジネス支援事業ほか

①大連港研修生の受入れ（北九州市からの受託事業）

北九州港の友好港である中国・大連港から研修生を受入れ、研修を実施した。

- 時 期 平成29年12月11日～15日（5日間）
- 研修生 4人

②EPA・TPP活用セミナー

国際化に対応する企業人を育成するため、会員企業を対象にセミナー等研修会を開催した。（北九州商工会議所と共同事業）

- 時 期 平成30年3月19日
- 場 所 毎日西部会館 9階 「ホール」
- 参加者 23人
- テーマ及び講師

第1部 テーマ：最新ASEAN現況について

講 師：日本貿易振興機構（ジェトロ）海外調査部
アジア大洋州課長 小林 寛 氏

第2部 テーマ：「EPAの概要と原産地規則について」

講 師：門司税関原産地調査官 山口 達也 氏
テーマ：「関税分類について」

講 師：門司税関首席関税鑑査官 山口 京子 氏

（5）新年賀詞交歓会

海運・港運7団体（関門港運協会、小倉地区港運協会、洞海港運協会、八幡港友会、九州水曜会、門司エーゼント会、当協会）の共催で賀詞交歓会を開催した。

- 時 期 平成30年1月16日
- 場 所 ステーションホテル小倉
- 参加者 347人

4. 港内美化事業

未来へきれいな海、海岸を引き継ぐことを目的に、港湾関係団体と共同で清掃活動等を実施する。

①「門司港レトロ地区」クリーンアップ運動

海洋土木専門業者「北九州港湾建設協会」主催の海辺のクリーンアップ運動に参加した。

■ 時 期 平成29年7月1日

■ 場 所 門司港レトロ地区一帯

■ 参加者 200人

②ウォーターフロント・クリーンマナーアップ作戦

未来へきれいな海、海岸を引き継いでいくことを目的に、国土交通省九州地方整備局、北九州市、民間と共同で清掃、啓発活動を実施した。

■ 時 期 平成29年7月16日、7月29日

■ 場 所 門司・洞海地区

■ 参加者 146人（門司地区112人、洞海地区34人）

③海の玄関口クリーンアップ活動

北九州市の海の玄関口「新門司フェリーターミナル」がある門司区で地域・行政・民間企業が連携協力して清掃活動を行った。

・ 2017夏「新門司地区」海の玄関口クリーンアップ活動

■ 時 期 平成29年7月26日

■ 場 所 新門司フェリーターミナル地区一帯

■ 参加者 484人

・ 2017冬「新門司地区」海の玄関口クリーンアップ活動

■ 時 期 平成29年11月29日（豪雨のため中止）

■ 場 所 新門司フェリーターミナル地区一帯

5. その他の事業

（1）駐車場事業

当協会の財政基盤の強化を図り、また、海運港湾事業従事者、観光客の利便を確保するため、北九州市用地を借り受け有料駐車場として管理・運営した。

名 称	所在地	収容台数	備 考
新浜駐車場	門司区東港町	21	
西海岸駐車場	門司区西海岸	283	(一時使用 105台含む)
浅野三丁目駐車場	小倉北区浅野	74	
紫川駐車場	小倉北区浅野	106	
松ヶ島駐車場	八幡東区枝光	21	
妙見駐車場	八幡西区築地町	61	
計		566	